

オンライン開催

第24回 医療の安全に関する研究会 研究大会 医療事故被害者の立場から考える「医療の安全」 —医療事故調査制度満5年を踏まえて—

医療事故調査制度の運用が開始されてから今年10月には満5年を迎えます。この機会に、医療の安全・被害救済を願う立場から、医療事故の被害を受けた方々とともに、医療事故調査制度の現状と課題について考えたいと思います。

今年は新型コロナウイルス感染防止に配慮して、パソコンやスマートフォンを使ってのオンライン（Zoomミーティング）形式で開催いたします。

参加は完全予約制ですので、希望される方は裏面の申し込み方法を参考にしてください。

日 時：2020年10月4日（日） 13:00～16:30

参加費：一般 2,000円、会員 1,500円、学生 無料

参加人数：先着100名

プログラム

総合司会	柄沢 好宣（堀・柄沢法律事務所、弁護士）
開会の挨拶	島田 康弘（医療の安全に関する研究会 理事長 名古屋大学 名誉教授）
映像上映	「ノーモア医療事故」 医療事故の被害実態を示す報道記録
解説	後藤 克幸（医療ジャーナリスト）
シンポジウム	「医療事故調査制度はすくすくと育っているか」
シンポジスト	永井 裕之（医療の良心を守る市民の会 代表） 宮脇 正和（医療過誤原告の会 会長） 木下 正一郎（きのした法律事務所、弁護士） 後藤 克幸（医療ジャーナリスト） 上田 裕一（奈良県立病院機構理事長、医師） コーディネータ 加藤 良夫（栄法律事務所、弁護士）
指定発言	堀 康司（堀・柄沢法律事務、弁護士）

主催：医療の安全に関する研究会

<http://www1.meijo-u.ac.jp/~sakai/iryou-anzen/index.htm>

共催：医療過誤原告の会、医療の良心を守る市民の会

問い合わせ先：〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目1-35

ハイエスト久屋6階 センター気付 医療の安全に関する研究会事務局

TEL：052-951-3931、FAX：052-951-3932

研究大会参加申し込みから当日参加までの方法

研究大会の参加申し込みは、完全予約制です。オンライン（Zoomミーティング）形式での開催のため、パソコンにWebカメラが内蔵または外付けされているか、スマートフォン（携帯電話は対象外）をお持ちの方に限定します。次の手順で予約をお願いします。

Step1：メールでの参加お申込み

希望される方は、研究会事務局にメール（iryuanzen@gmail.com）にて以下のことを記載して申し込みを9月4日（金）迄におこなってください。なお、複数人での参加希望の場合でも、それぞれ個別にお申し込みください。参加者数は先着100名とします。

タイトル：「10月4日の研究大会に参加します」

参加者氏名：〇〇〇〇

参加区分：一般、会員、学生のいずれか

メールアドレス：xxxxxx@xxxxxxxxxxxxxx

※必ずZoom参加時のメールアドレスでお願いします。

※学生の方は、大学などの所属機関で登録されたメールアドレス（.ac.jp）に限ります。

連絡先電話番号：99-9999-9999

Zoom通信テストの要否：必要または不要のいずれか

※事前の通信テストに参加されず、当日、参加者側のご事情により通信が上手く繋がらなかった場合には、参加費を返金できません。できるだけ、通信テストに参加するようしてください。通信テストは開催日の1週間程度前に行なうことを予定しておりますが、正式には追ってご指定のメールアドレス宛にお知らせいたします。

Step2：研究会事務局から研究大会参加受付のメール確認

Step1の研究大会参加申し込みが研究会事務局に届いた方には、1週間を目途に研究会事務局よりご指定のメールアドレスにご返信いたします。1週間程度してもなお返信メールが届かない場合は、お手数ですが、研究会事務局宛にお電話でお問合せください。

Step3：参加費のお振込み

参加区分によって参加費は異なります（一般2,000円、会員1,500円、学生無料）。以下の口座に9月18日（金）迄にお振込みください。

郵便振替：口座番号 00870-7-104540

加入者名 医療の安全に関する研究会

Step4：Zoom通信テストのお知らせ

有料参加者には研究大会開催の1週間前頃に、Zoom通信テストの日程（3回程度予定）をメールでお知らせします。Zoom参加できることを必ず確認してください。

Step5：研究大会参加のメールを受信し、参加

研究大会当日の12:00に「研究大会参加」のメールを差し上げます。メールに記載されているURLからZoomミーティングに参加してください。